



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 株式会社九電工 上場取引所 東・福
 コード番号 1959 URL <https://www.kyudenko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 松次
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務部長 (氏名) 高田 勝則 (TEL) 092-523-1239
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	195,870	18.6	13,820	27.0	15,179	22.1	10,471	30.7
2019年3月期第2四半期	165,111	3.6	10,886	△18.0	12,428	△16.9	8,013	△17.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 9,550百万円(6.7%) 2019年3月期第2四半期 8,953百万円(△13.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	147.47	—
2019年3月期第2四半期	112.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	335,461	187,179	55.3
2019年3月期	357,271	182,176	50.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 185,389百万円 2019年3月期 180,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2020年3月期	—	50.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	418,000	2.4	38,000	3.4	40,700	1.9	27,200	1.9	383.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P.8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	70,864,961株	2019年3月期	71,165,783株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	18,671株	2019年3月期	19,331株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	71,008,406株	2019年3月期2Q	71,141,546株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 2020年3月期の個別業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	363,000	3.1	33,600	5.3	35,900	3.2	24,300	4.3	342.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. 参考	8
個別業績の概要	8
4. 補足情報	9
(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳	9
(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境が底堅く推移する一方で、貿易摩擦の激化や原油価格の上昇、円高の進行を背景に、景況感の見通しが悪化する中で推移いたしました。

建設業界におきましては、当連結会計年度に引渡しを終える大型案件の施工がピークを迎える中、資材価格の値上がりや労務費の上昇が拡大するなど、課題が深刻化しております。

このような経営環境のもと当社グループは、中期経営計画（2015年度～2019年度：5カ年計画）の最終年度を迎えた本年度を「完成と総括」の年と定め、これまでの成果を検証・分析し、課題を整理した上で、継続的な成長を実現する企業づくりを行ってまいりました。

また、事業領域・事業エリアの拡大、収益力の強化と受注確率の向上、現場戦力の充実強化などの具体的取り組みに加え、利益率低下に対する原因の分析と改善対策の実施に全力を傾注してまいりました。

このような事業運営の結果、当第2四半期累計期間の業績は下記のとおりとなりました。工事受注高は今期については下期偏重になっております。売上高・損益については増収増益を確保いたしました。

〔連結業績〕

工事受注高	194,086百万円	(前年同期実績 216,986百万円)
売上高	195,870百万円	(前年同期実績 165,111百万円)
営業利益	13,820百万円	(前年同期実績 10,886百万円)
経常利益	15,179百万円	(前年同期実績 12,428百万円)
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,471百万円	(前年同期実績 8,013百万円)

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、手持工事の進捗に伴い未成工事支出金が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等の売掛債権の回収などから、前連結会計年度末に比べ21,810百万円減少し、335,461百万円となりました。

負債合計は、手持工事の出来高に対する請負代金の回収に伴い未成工事受入金が増加しましたが、仕入債務の決済による支払手形・工事未払金等の減少などから、前連結会計年度末に比べ26,813百万円減少し、148,281百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ5,003百万円増加し、187,179百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経済見通しにつきましては、底堅い企業収益の継続や雇用情勢の改善が見込まれる中、通商問題の拡大や中国経済の減速、円高基調の継続、消費税増税に伴う消費の減速など、景況感のさらなる悪化に留意する必要があります。

建設業界におきましては、製造業の設備投資意欲の減退が懸念されるものの、政府による「経済財政運営と改革の基本方針2019」では「PPP/PFIの推進」や「Society5.0実現に向けたスマートシティの実現」が掲げられるなど、建設需要は引き続き堅調に推移するものと期待されます。一方で、東京オリンピック・パラリンピック後の工事確保を見据えた受注競争の激化、施工のピークを迎える大型案件での工程遅れ、資材費・労務費の一層の上昇など課題の拡大も予測されます。

このような環境認識を踏まえ、当社グループは、中期経営計画の総括として「営業力・技術力・現場力・成長力」の現状分析と検証、抽出された課題の解決に取り組み、どのような環境下にあっても成長を続ける企業づくりに向け全力を傾注してまいります。大型案件の利益率向上を図るために、受注前及び施工の初期段階で工程全体の改善策検討を行い、前倒しで作業に取り組むフロントローディングなどの具体的対策を引き続き講じてまいります。受注については、首都圏・地元九州ともに下半期にかけて大型再開発案件が発注される予定であり、人材の適正配置を踏まえた戦略受注に取り組みます。官公庁向け受注については指名停止に伴う影響がまだ一部残りますが、これをカバーする大型再開発案件やメガソーラーなど民間工事の受注を見込んでおります。また、これまでノウハウを蓄積してきた風力発電所や熱供給などエネルギー施設工事への取り組みを引き続き強化するなど十分な対応を図ってまいります。配電工事につきましては、電力会社の発送電分離を来年4月に控え、当社としても、より効率的で時代に適合した契約や工事の在り方について、策定・実行を進めております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	41,017	34,531
受取手形・完成工事未収入金等	150,612	127,298
有価証券	20	29
未成工事支出金	5,106	10,742
商品	1,765	1,933
材料貯蔵品	979	923
その他	6,791	9,326
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	206,268	184,761
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	30,651	32,535
土地	28,874	28,876
その他(純額)	24,223	21,725
有形固定資産合計	83,750	83,137
無形固定資産		
のれん	343	261
その他	986	1,335
無形固定資産合計	1,329	1,596
投資その他の資産		
投資有価証券	53,772	54,577
長期貸付金	1,179	1,425
退職給付に係る資産	1,646	452
繰延税金資産	5,720	6,025
その他	5,291	4,983
貸倒引当金	△1,688	△1,500
投資その他の資産合計	65,922	65,965
固定資産合計	151,002	150,700
資産合計	357,271	335,461

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	88,360	64,820
電子記録債務	21,094	18,114
短期借入金	1,990	1,871
未払法人税等	8,412	5,143
未成工事受入金	12,909	21,186
工事損失引当金	-	195
その他	9,377	7,491
流動負債合計	142,144	118,823
固定負債		
長期借入金	13,660	12,772
リース債務	2,596	2,792
役員退職慰労引当金	324	316
退職給付に係る負債	13,936	11,227
その他	2,432	2,349
固定負債合計	32,949	29,457
負債合計	175,094	148,281
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,561	12,561
資本剰余金	13,012	12,958
利益剰余金	159,401	165,412
自己株式	△10	△7
株主資本合計	184,965	190,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,585	2,647
繰延ヘッジ損益	△423	△557
為替換算調整勘定	179	142
退職給付に係る調整累計額	△7,988	△7,768
その他の包括利益累計額合計	△4,647	△5,535
非支配株主持分	1,858	1,790
純資産合計	182,176	187,179
負債純資産合計	357,271	335,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	156,261	184,102
その他の事業売上高	8,849	11,768
売上高合計	165,111	195,870
売上原価		
完成工事原価	135,293	160,076
その他の事業売上原価	6,784	9,468
売上原価合計	142,077	169,545
売上総利益		
完成工事総利益	20,967	24,025
その他の事業総利益	2,065	2,299
売上総利益合計	23,033	26,324
販売費及び一般管理費	12,147	12,504
営業利益	10,886	13,820
営業外収益		
受取利息	37	33
受取配当金	284	381
持分法による投資利益	334	275
投資事業組合運用益	451	496
受取賃貸料	158	160
その他	691	276
営業外収益合計	1,956	1,625
営業外費用		
支払利息	196	186
関係会社貸倒引当金繰入額	114	-
その他	103	79
営業外費用合計	413	266
経常利益	12,428	15,179
特別利益		
固定資産売却益	62	2
投資有価証券売却益	40	-
特別利益合計	102	2
特別損失		
固定資産処分損	358	70
投資有価証券売却損	15	0
投資有価証券評価損	166	8
施設利用権評価損	13	-
特別損失合計	553	78
税金等調整前四半期純利益	11,977	15,102
法人税等	3,983	4,657
四半期純利益	7,994	10,444
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△19	△27
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,013	10,471

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	7,994	10,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	675	△939
繰延ヘッジ損益	332	△29
為替換算調整勘定	△161	△41
退職給付に係る調整額	△25	220
持分法適用会社に対する持分相当額	137	△103
その他の包括利益合計	958	△894
四半期包括利益	8,953	9,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,980	9,583
非支配株主に係る四半期包括利益	△27	△33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月10日開催の取締役会決議に基づき、2019年6月11日から2019年7月31日までの期間において300,000株の自己株式を取得しました。これにより、自己株式が994百万円増加しました。また、同取締役会決議に基づき、2019年8月30日付で300,822株の自己株式を消却しました。これにより、資本剰余金が68百万円、利益剰余金が929百万円、自己株式が997百万円減少しました。これらの結果、当第2四半期連結会計期間末において、資本剰余金は12,958百万円、利益剰余金は165,412百万円、自己株式は7百万円となりました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 参考

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

2020年3月期第2四半期の個別業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	168,072	17.8	12,390	38.0	13,983	31.7	9,342	36.5
2019年3月期第2四半期	142,622	△2.7	8,979	△24.5	10,618	△25.4	6,844	△33.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	131.53	—
2019年3月期第2四半期	96.18	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	308,960	166,750	54.0
2019年3月期	325,316	162,924	50.1

(注) 参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

4. 補足情報

(1) 連結業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.9)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	21,599	13.1	23,649	12.1	2,050	9.5
屋内線工事	81,188	49.1	99,324	50.7	18,136	22.3
空調管工事	53,473	32.4	61,128	31.2	7,654	14.3
設備工事業計	156,261	94.6	184,102	94.0	27,841	17.8
その他の事業	8,849	5.4	11,768	6.0	2,918	33.0
合計	165,111	100	195,870	100	30,759	18.6

②工事受注高

期別 部門別	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.9)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	22,169	10.2	24,607	12.7	2,438	11.0
屋内線工事	118,816	54.8	97,315	50.1	△21,500	△18.1
空調管工事	75,999	35.0	72,162	37.2	△3,837	△5.0
合計	216,986	100	194,086	100	△22,900	△10.6

③期末手持工事高

期別 部門別	前年同四半期連結会計期間 (2018.9)		当四半期連結会計期間 (2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,663	0.4	1,798	0.5	134	8.1
屋内線工事	268,161	68.4	223,817	62.4	△44,344	△16.5
空調管工事	122,388	31.2	133,312	37.1	10,923	8.9
合計	392,213	100	358,928	100	△33,285	△8.5

④得意先別工事売上高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.9)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	21,601	13.8	23,352	12.7	1,751	8.1
一般得意先	134,660	86.2	160,749	87.3	26,089	19.4
合計	156,261	100	184,102	100	27,841	17.8

⑤得意先別工事受注高

期別 得意先	前年同四半期連結累計期間 (2018.4~2018.9)		当四半期連結累計期間 (2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	22,438	10.3	24,038	12.4	1,600	7.1
一般得意先	194,548	89.7	170,047	87.6	△24,500	△12.6
合計	216,986	100	194,086	100	△22,900	△10.6

⑥通期(2020年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	47,500	47,500
屋内線工事	220,000	242,500
空調管工事	135,500	135,000
設備工事業計	403,000	425,000
その他の事業	15,000	
合計	418,000	

(2) 個別業績の部門別・得意先別内訳

①売上高

部門別	期別		前年同四半期(2018.4~2018.9)		当四半期(2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	20,938	14.7	22,819	13.6	1,881		9.0	
屋内線工事	77,153	54.1	92,641	55.1	15,487		20.1	
空調管工事	43,797	30.7	50,003	29.8	6,206		14.2	
計	141,890	99.5	165,464	98.5	23,574		16.6	
兼業事業売上高	732	0.5	2,607	1.5	1,874		255.8	
合計	142,622	100	168,702	100	25,449		17.8	

②工事受注高

部門別	期別		前年同四半期(2018.4~2018.9)		当四半期(2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	21,252	10.6	23,459	14.0	2,206		10.4	
屋内線工事	112,417	56.2	88,014	52.4	△24,403		△21.7	
空調管工事	66,480	33.2	56,510	33.6	△9,969		△15.0	
合計	200,150	100	167,984	100	△32,166		△16.1	

③期末手持工事高

部門別	期別		前年同四半期末(2018.9)		当四半期末(2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
配電線工事	1,003	0.3	1,211	0.4	208		20.8	
屋内線工事	259,641	71.9	210,432	66.1	△49,209		△19.0	
空調管工事	100,356	27.8	106,433	33.5	6,077		6.1	
合計	361,001	100	318,077	100	△42,923		△11.9	

④得意先別完成工事高

得意先	期別		前年同四半期(2018.4~2018.9)		当四半期(2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	21,097	14.9	22,681	13.7	1,583		7.5	
一般得意先	120,792	85.1	142,783	86.3	21,991		18.2	
合計	141,890	100	165,464	100	23,574		16.6	

⑤得意先別工事受注高

得意先	期別		前年同四半期(2018.4~2018.9)		当四半期(2019.4~2019.9)		比較増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減(%)
九州電力㈱	21,819	10.9	23,145	13.8	1,326		6.1	
一般得意先	178,331	89.1	144,839	86.2	△33,492		△18.8	
合計	200,150	100	167,984	100	△32,166		△16.1	

⑥通期(2020年3月期)の売上高・工事受注高の予想

部門別	売上高(百万円)	工事受注高(百万円)
配電線工事	45,800	45,800
屋内線工事	202,200	220,000
空調管工事	110,000	110,000
計	358,000	375,800
兼業事業売上高	5,000	
合計	363,000	